

市の台所事情

市民生活に欠かせない市の負担ですが...

財政課財政係 ☎0824-73-1129

ごみ・し尿(汲み取り)処理に要する費用 (H18年度予算)

事業名	一般財源 (市の実質負担)	市民負担 (ごみ袋料等)
リサイクルプラザ管理運営事業	4億2,688万円	5,872万円
備北クリーンセンター管理運営事業		
東城RDF化施設管理運営事業		
東城資源ごみ集積所管理運営事業		
備北衛生センター管理運営事業	1億3,819万円	1,185万円
東城し尿処理施設管理運営事業		
甲双衛生組合負担金		

上下水道事業(特別会計等)に支出する一般財源 (H18年度予算)

事業名	一般財源 (市の実質負担)
水道事業補助金、出資金	1億8,247万円
簡易水道事業特別会計繰出金	1億8,755万円
公共下水道特別会計繰出金	5億5,323万円
農業集落排水事業特別会計繰出金	2億5,464万円
浄化槽整備事業特別会計繰出金	928万円

●ごみ処理・し尿(汲み取り)処理に5・7億円

市民の皆さんが日常生活を営むにあたって、ごみや排泄物は必ず出ます。広大な面積となった本市のごみ処理は、庄原地域と東城地域の2カ所で行っています。その処理費用と施設の維持管理費用は、ごみ袋の売上金などによる収入(5,872万円)でまかなわれていますが、約4・3億円の一般財源(市の実質負担)を要しています。

また、し尿処理は庄原地域と東城地域の2カ所で行い、総領地域は甲双衛生組合(三次市)に処理委託をしています。その費用には、市民の皆さんの負担(1,185万円)の

ほかに、約1・4億円の一般財源(市の実質負担)を要しています。

●独立採算がとれない上下水道に11・9億円

水道事業・簡易水道事業、公共下水道事業・農業集落排水事業・浄化槽整備事業は、それぞれ独自の会計(特別会計等)により事業を行っています。基本的には、独立採算による運営が望ましいのですが、市民の皆さんからの料金収入や地方交付税により措置されている経費だけでは運営ができません。一般会計で一部負担しなければなりません。一般会計の負担のうち、市の実質負担となる一般財源は、約11・9億円に及びます。

生活するうえで欠かせないごみ処理・上下水道などについては、安定的な事業運営を行い、安心して暮らしていただけるよう努めていかねばなりません。また、少子高齢化への対応、教育・福祉サービスの充実、産業の振興など様々な課題の克服のため、総合的な判断において、市民の方にご理解いただけるよう、各種事業も推進していく必要があります。

●料金の適正化と事業の見直しも必要

生活するうえで欠かせないごみ処理・上下水道などについては、安定的な事業運営を行い、安心して暮らしていただけるよう努めていかねばなりません。また、少子高齢化への対応、教育・福祉サービスの充実、産業の振興など様々な課題の克服のため、総合的な判断において、市民の方にご理解いただけるよう、各種事業も推進していく必要があります。

本市では、「持続可能な財政運営プラン」を策定しました。プランの計画期間は、平成18年度から平成21年度とし、市民の皆さんの負担増を最小限にとどめるよう慎重な検討を行い、料金の適正化などによる歳入の確保、事業の見直しなどによる歳出の削減についての具体的効果についてまとめました。このプランの内容を達成し、危機的な財政状況を乗り切るため、市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

お詫びと訂正

広報しようばら10月号に掲載した「市の台所事情(財政状況と持続可能な財政運営に向けて)」において、グラフの縦軸の単位が「億円」であるのに対し、グラフ中の各ポイントでの数値の単位が「百万円」となっていました。お詫びし、訂正します。

18年度上半期 予算の執行状況

市では、予算がどのように運営されているのかを、市民の皆さんに知っていただくために、毎年財政状況を公表しています。今回は、平成18年度予算の9月30日現在の執行状況をお知らせします。(金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。)

特別会計の執行状況

区分	予算現額	収入済額	支払済額	
特別会計	203億1,009万円	64億4,933万円(31.8%)	76億9,626万円(37.9%)	
国民健康保険	44億4,088万円	14億876万円(31.7%)	16億8,751万円(38.0%)	
老人保健	69億6,101万円	28億6,397万円(41.1%)	31億6,735万円(45.5%)	
公共下水道事業	18億4,798万円	1億9,129万円(10.4%)	4億7,982万円(26.0%)	
農業集落排水事業	16億1,442万円	2,496万円(1.5%)	4億2,610万円(26.4%)	
その他の特別会計	54億4,580万円	19億6,036万円(36.0%)	19億3,548万円(35.5%)	
水道事業	収益的収支 収入	7億548万円	3億3,661万円(47.7%)	
	支出	7億75万円		3億1,482万円(44.9%)
	資本的収支 収入	5億3,665万円	6,767万円(12.6%)	
支出	9億8,278万円		1億4,595万円(14.9%)	
病院事業	収益的収支 収入	16億7,598万円	7億7,627万円(46.3%)	
	支出	16億7,598万円		7億6,494万円(45.6%)
	資本的収支 収入	3,893万円	0万円(0.0%)	
支出	5,981万円		2,320万円(38.8%)	

※()内の数字は、「予算現額」に対する「収入済額」、「支払済額」のそれぞれの割合です。

一般会計の執行状況 (予算現額332億3,250万円)

歳入

39.8%	60.2%
-------	-------

収入済額 132億3,495万円 未収額 199億9,755万円

歳出

28.5%	71.5%
-------	-------

支払済額 94億7,895万円 未執行額 237億5,355万円